

表紙の説明

3月20日、市内小学校で卒業式が行われました。

仙崎小学校では45人の児童（男子20人、女子25人）が、在校生や先生に見送られ、学舎を後にしました。

式では、卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡され、スライドで卒業までの思い出を振り返りました。

林校長は「中学生になっても、感謝の気持ちを忘れず、信頼できる友だちをつくってください」とお祝いの言葉を贈りました。

～香報～

「男は仕事、女は家事」私世代の男性はまだまだこの思いが強いだろう。

共働き世帯が増え、家事の分担が男に回ってきた昨今、私はかなりの理解者で実践していると自負しているが、これを感じてくれる人はほとんどない。妻はまだ物足りないと思っているだろう。

先日の樋口恵子先生の講演を聴いて、女性が益々強くなりそう。☺

3月20日、小学校の卒業式に取材に行きました。在校生や先生の拍手に送られながら学舎を巣立つ卒業生の姿は、晴れ晴れとした表情、涙をこらえる表情。たくましく成長したわが子を見つめる父兄の姿が印象的でした。

4月からはよいよ中学生。決意を新たに、みんな頑張れ！☺

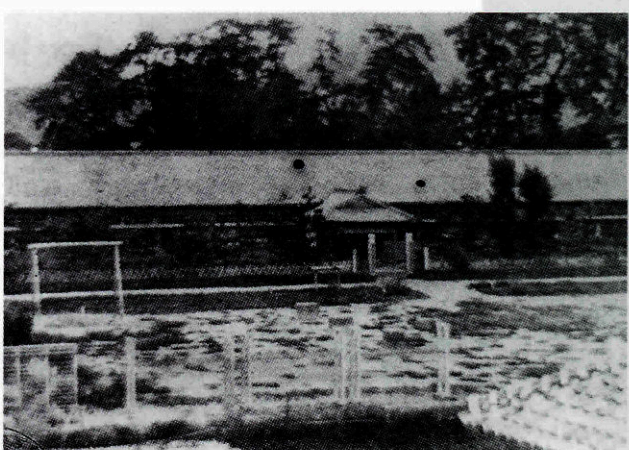
編集・発行  
長門市役所秘書課  
広報広聴係  
電話 長門 (0837)  
23 - 1117

優しい風  
ちようちよがサラサラ飛んでいた。  
サラサラ風が吹いたから。  
ちようちよがフワッと飛んでいた。  
フワッと風が吹いたから。  
こんどはビュッと風が吹き、  
ちようちよは遠くへ飛ばされた。  
そしたら風さん、ごめんねと  
恋人のせて吹いてきた。  
ちようちよがニコニコ飛んでいた。  
優しい風が吹いたから。

湯町 小林功治

平成8年4月1日号から掲載してきました『花一輪』は3月1日号を持ちまして終了いたします。今月から、2月1日号『ちょっと小耳にはさんだ』で紹介しました、脱サラで童話作家を目指している小林さんの「童謡詩」を掲載します。

あの時、あの頃・・・



仙崎小学校は明治6年、仙崎慈眼寺に瀬戸崎小学校として開校。のち、白湯小学（明治20年廃校）と大泊小学を分校とする。明治42年、南祇園（八坂神社南面）に校舎新築移転（写真）。昭和9年現在地に移転した。